

第13回信州登山案内人試験受験案内



申込期間 令和6年4月1日（月）～4月22日（月）17時 ※必着

事前説明会 令和6年5月10日（金）

筆記試験 令和6年6月7日（金）

実技試験 令和6年6月8日（土）

「信州登山案内人の職能範囲」

- (1) 歴史や文化など長野県の山岳に関する幅広い知識を伝えること。
- (2) 無積雪期における整備された登山道でのガイド行為（※一部難路は除く）
- (3) 四季を通じた自然に親しむことを目的としたハイキングにおけるガイド行為。ただし、ロープを積極的に使用する岩壁等登攀は除く。

【試験案内・申込書類ダウンロード】

<http://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangyo/kanko/tozan/shiken.html>



お問合せ先

長野県観光スポーツ部山岳高原観光課

〒380-8570 長野市南長野幅下 692-2（長野県庁2階） TEL: 026-235-7251（直通）

《 目 次 》

1	受験から登録までの流れ	2
2	受験資格	3
3	試験日程、会場及び合格発表	5
4	試験の内容及び配点等	6
5	合否判定	7
6	受験申込方法	8
7	試験合格から登録まで	9
8	事前説明会及び試験日程の詳細、持ち物	10
9	会場までのアクセス	12

《お知らせ》 信州登山案内人制度がより便利になりました

【変更1】 オンライン申請（電子申請）を導入しました！！

⇒ 一部添付書類を除くすべての申請にご利用いただけます

【変更2】 手数料の支払いへのオンライン決済を導入しました！！

⇒ オンライン申請（電子申請）での申請時にご利用いただけます

【変更3】 更新時のうっかり失効に備え、試験免除規定を設けました！！

⇒ 3年に一度の更新の機を逃した場合に、理由を問わず失効から1年以内に限り再取得時の試験を免除します

今後も信州登山案内人をどうぞよろしくお願いたします。

1 受験から登録までの流れ

<p>受験申込</p>	<p>○申込期間 <u>4月1日(月)～4月22日(月) 17時</u> ※必着</p>
<p>事前説明会 (任意)</p>	<p>○日 程 <u>5月10日(金) 11:00～14:30</u></p> <p>○会 場 【午前】長野県大町合同庁舎1階 会議室(筆記試験の説明) 【午後】長野県山岳総合センター 人工岩場(実技試験の説明)</p> <p>○対 象 者 <u>当試験の受験申込者のうち希望する者</u></p> <p>※参加を希望する場合は、参加申込書を提出してください。</p>
<p>受験票送付</p>	<p>5月下旬まで(郵送)</p> <p>※書類審査により、次ページに定める「受験資格」を満たさないと判断された場合には送付しません。</p>
<p>試 験</p>	<p>○筆記試験 日程：<u>6月7日(金) 13:45～15:30</u> 会場：長野県大町合同庁舎5階 講堂</p> <p>○実技試験 日程：<u>6月8日(土) 午前・午後に分けて実施</u> 会場：長野県山岳総合センター 人工岩場</p>
<p>合否通知</p>	<p>8月上旬(郵送)</p>
<p>信州登山案内人 登録申請</p>	<p>○登録申請期限 <u>令和7年3月31日(月)</u> ※17時必着</p> <p>※1 試験合格により自動的に登録されるものではありません。 期限を超過した場合、<u>合格による登録資格は無効となり、新たに試験を受け直す必要があります</u>ので、ご注意ください。</p> <p>※2 登録申請には添付書類が必要となります。 詳細は「7 試験合格から登録まで」をご覧ください。</p>
<p>⋮</p>	
<p>案内人更新の 手続き</p>	<p>○信州登山案内人の有効期間は登録から 3年間です。</p> <p>○更新には実技研修、座学研修の受講が必須となりますので、計画的に受講ください。</p>

2 受験資格

1 受験資格

次のすべての要件を満たす者

- (1) 令和6年4月1日現在、満18歳以上の者
- (2) 信州登山案内人条例第4条に規定する欠格事由に該当しない者

- ① 未成年者、成年被後見人又は被保佐人
- ② 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から起算して2年を経過しない者
- ③ 第14条第1項(第5号に係る場合に限る。)又は第2項の規定により登録を抹消され、当該登録の抹消の日から起算して2年を経過しない者

- (3) 信州登山案内人条例第5条の規定による処分を受けていない者

過去に不正の手段によって試験を受け、又は受けようとしたことにより、試験を受けることができない旨の処分(最大2年)を受けた者。

- (4) 相当の登山経験を有する者で次のいずれかを満たす者

- 1) 登山経験5年かつ山行日数200日以上(A) ※以下全て満たすことが必要

- (A) のうち長野県内山行日数100日以上
- (A) のうち標高1,500m以上の雪山経験30日以上
- (A) のうち受験する専門とする案内山城の山行日数30日以上
- (A) のうち「信州 山のグレーディング」における体力度4以上または技術的難易度C以上の山行日数20日以上

- 2) 1) と同等の登山経験を有すると、次の登山案内人組合長が推薦する者。

- ・上高地登山案内人組合
- ・堀金登山案内人組合
- ・有明登山案内人組合
- ・白馬山案内人組合
- ・南信州山岳ガイド協会
- ・御嶽黒沢口案内人組合
- ・戸隠観光協会(戸隠登山ガイド組合)
- ・信州まつもと山岳ガイド協会やまたみ
- ・乗鞍登山案内人組合
- ・常念口登山案内人組合
- ・大町登山案内人組合
- ・小谷山案内人組合
- ・八ヶ岳山岳ガイド協会
- ・志賀高原ガイド組合

《参考》長野県内の登山案内人組合、山岳ガイド協会について

(<https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangyo/kanko/tozan/kumiai.html>)

- (5) 信州登山案内人の適性を有する者

2 受験資格の確認方法

- 受験資格（４）（５）は、「山行履歴書（別記２）又は推薦状（別記３）」及び「作文（別記４）」によって判定します。
- 鉛筆又はボールペンで自筆してください。
※パソコン、ワープロ作成不可（原本提出、コピー不可）。
- 受験資格（４）又は（５）を満たさない場合は、「山行履歴書（別記２）」又は「作文（別記４）」について、再提出を求めます。
- 指定した期日までに再提出がなされなかった場合、再提出された「山行履歴書（別記２）」、「作文（別記４）」でも基準を満たさない場合は、受験資格を付与しません。
- 今年度の作文の課題及び評定項目は次のとおりです。

	内 容	文 字 数
課題 1	あなたが考える山岳ガイドの資質はなにか。志望動機を踏まえて記載してください。	400 字以上 800 字以内 (空白を除く)
課題 2	山岳ガイドとして顧客を案内する際、顧客や顧客以外の登山者等に対してどのような配慮が求められるか。具体的な例を交えて記載してください。	400 字以上 800 字以内 (空白を除く)

《評定項目》

- ① 丁寧に記載されており、文意が伝わるか。
- ② 課題へ取り組む姿勢が感じられるか。
- ③ 文字数など、課題の形式要件を満たしているか。

3 試験日程、会場及び合格発表

1 試験日程

		日 時	場 所
事前説明会 (任意)		令和6年5月10日(金) 11:00~14:00 (受付 10:45~)	【午前】長野県大町合同庁舎 1階 会議室 (長野県大町市大町白塩町 1058-2) 【午後】長野県山岳総合センター人工岩場 (長野県大町市大字常盤 5638-44)
試験	筆記	令和6年6月7日(金) 13:45~15:30 (受付 13:15~)	長野県大町合同庁舎 5階 講堂 (長野県大町市大町白塩町 1058-2)
	実技	令和6年6月8日(土) 午前・午後に分けて実施	長野県山岳総合センター人工岩場 (長野県大町市大字常盤 5638-44)

2 注意事項

(1) 事前説明会について

- 事前説明会では、試験の実施方法や信州登山案内人制度などについて説明します。
- 事前説明会への参加は任意です。参加を希望する場合は、受験申込の際に参加申込書を提出してください。
- 事前説明会に欠席した場合でも、合否に影響はありません。

(2) 試験について

- 実技試験は雨天でも実施しますが、試験の実施が困難と認められる場合は中止します。
(中止の場合は、筆記試験の時にお知らせします。)
- 実技試験が中止となった場合、今試験の合格者はなしとします。
ただし、筆記試験のみ採点を行い、筆記試験の合格基準を満たした者については、次年度の筆記試験を免除するものとします。
- 合格発表は8月上旬とし、受験者あて書面にて通知します。

注意！ 以下の点にご注意ください。

- 受験票は、試験当日必ず持参してください。
- 試験の開始時刻に遅れた場合は、原則として受験できません。
ただし、公共交通機関の遅れにより遅刻した場合に限り、交通機関が発行する遅延証明書の提出等により所定の時間を変更して受験することができるものとします。

4 試験の内容及び配点等

1 筆記試験

- 筆記試験は、「共通問題」と「選択問題」があります。
- 選択問題は、受験者の専門とする案内山城（信州登山案内人として業務を行う地域）のうち、受験申込時に選択した山城について回答します。
- 基本的な山城区分は、「信州山のグレーディング」に準じるものとします。

①北アルプス	②中央アルプス・南アルプス	③八ヶ岳
④御嶽山	⑤北信五岳・志賀高原・関田山脈	⑥浅間・奥秩父

ア 試験の出題数、配点及び合格基準

区分	出題数	配点	合格基準	試験時間
共通問題（必須）	81題	85点	正答率7割 (60点)	90分間
選択問題（1山城以上選択）	各山城 10題	各山城 10点	正答率7割 (7点)	

イ 出題分野及び出題形式

区分	出題分野	出題形式
共通問題	①条例・法的責任 ②自然公園 ③読図 ④植物・植生 ⑤動物（鳥類、昆虫類含む） ⑥気象・天気図 ⑦登山の常識 ⑧セルフレスキュー	択一式、穴埋め式
	セルフレスキュー	記述式
選択問題	①山岳一般（地域情報含む） ②山岳及び登山等の歴史 ③登山ルート	択一式、穴埋め式

注意！ 以下の点にご注意ください。

- 筆記試験開始から60分を経過した時点で回答を終えた者においては、退席を認めます。（途中退席した場合、再入場はできません）。
- 「選択問題」の案内山城は、受験申込の内容から変更できません。
- 「選択問題」において、複数の地域を回答する場合でも、試験時間は変わりません。

2 実技試験

- 安全確保技術・下降技術、搬送技術の試験を行います。
- 実技試験の実施方法等を解説した説明書を事前説明会で配布し、実演します。
- 搬送技術の試験にあたっては、補助員を配置します
- 搬送技術の試験は、次の観点で実施します。

- ①現場での安全管理能力を有するか（筋力試験ではない）。
- ②山岳ガイドとして顧客を守る能力を有するか。
- ③危急時に、山岳ガイドとしてパーティーを安全な場所へ移動できるか。
- ④危急時にリーダーシップを持って、顧客の安全を確保することができるか。



注意！ 以下の点にご注意ください。

- 実技試験は受験番号順に実施します。受験番号は申込順を基本とし、受験要件を満たした者から付番します。午前に実技試験の受験を希望する者は、早めに試験の申込をしてください。
- 指定された装備を装着していない場合、試験で用いる道具を持参していない場合は、試験を受けることができず、不合格となります。
- 試験中に危険と判断された場合は、試験員が中止を指示します。中止を指示された時点で、試験は中断され、不合格となります。

5 合否判定

筆記試験の結果の判定は次表のとおり行います。

筆記試験及び実技試験が合格となった者が、信州登山案内人試験の最終合格者となります。

➤共通問題、選択問題ともに合格基準に達した場合に筆記試験の合格となります。

筆記試験	共通問題	選択問題
合格	合格	選択した山域全て合格
合格（※）	合格	選択した山域のうち1つ以上合格
不合格	合格	選択した山域全て不合格
	不合格	選択した山域全て合格
		選択した山域のうち1つ以上合格
		選択した山域全て不合格

（※）試験に最終的に合格した場合、登録証の「専門とする案内山域」は、選択問題で合格した地域のみとなります。

6 受験申込方法

1 申込期限／申込方法

申込期間	令和6年4月1日（月）～4月22日（月）17時 ※必着	
申込方法	ながの電子申請サービス（WEB）	次のリンク先から申してください。 ○申請フォーム（ https://x.gd/302ys ） ※一部「ながの電子申請サービス」に対応していない書類については、下記により郵送ください。
	郵送	次の住所宛て、郵送ください。 〒380-8570 長野市南長野幅下 692-2 長野県観光スポーツ部 山岳高原観光課「案内人試験」担当者 宛て



2 提出書類

◎印の付いている書類は、ながの電子申請サービスによるオンライン提出が可能です。

書類名	様式名	説明
◎受験申込書	様式第1号	受験手数料：6,500円 （傷害保険料含む） 《支払い方法》 ・長野県収入証紙の添付（ 収入印紙ではありません ）。 ・ <u>ながの電子申請サービスでの申請に限り、オンライン決済可</u> （クレジットカード、PayPay、Pay-easyのいずれか）。
宣誓書	別記1	信州登山案内人条例第4条に規定する欠格事由のいずれにも該当しない旨、自署したもの。
いずれか	◎山行履歴書	別記2 記載例を参考に記入すること。 ※「推薦状」を提出する場合には不要です。
	推薦状【該当者のみ】	別記3 ※「山行履歴書（別記2）」の提出に替えて、相当の登山経験を有する旨の登山案内人組合長の推薦を受ける方のみ提出してください。
作文	別記4	課題1と2すべての作文を作成すること。 ※鉛筆又はボールペンで自筆し、パソコン、ワープロ作成は不可（原本提出、コピー不可）。
◎写真2枚	—	出願前6か月以内に撮影した、横2.5×縦3cmの写真。 裏面に氏名を記入し、1枚は受験申込書に貼付すること。
返信用封筒2通（84円切手を貼付）	—	長形3号（12×23.5cm）の封筒に、受験者の住所、氏名を記入すること（受験票及び可否通知送付用）。
◎事前説明会参加申込書	別紙	事前説明会への参加を希望する場合は、提出すること。

3 宿泊施設の申込みについて

6月7日（金）の筆記試験後、長野県山岳総合センターにて宿泊が可能です（有料）。
宿泊を希望する受験者は、5月31日（金）までに長野県山岳総合センターにお申込ください。

施設名	長野県山岳総合センター（長野県大町市大町 8056-1）
料 金	一泊素泊り1,800円（食事なし・風呂なし） ※コンビニ：徒歩約15分 ※入浴施設：徒歩約15分（大町市総合福祉センター内）
申込期間	令和6年4月2日（火）～5月31日（金）
申込み先 （問合せ先）	長野県山岳総合センター 電 話：0261-22-2773（休館日：月曜日、4月27日～5月6日） メール：info@sangakusogocenter.com

7 試験合格から登録まで

試験合格後、信州登山案内人となるには登録申請が必要です。

申請期限を超過した場合、合格による登録資格は無効となり、新たに試験を受け直す必要がありますので、ご注意ください。

1 申請期限 令和7年3月31日（月）17時 **※必着**

2 申請書類

書類名	説 明
登録申請書	登録手数料：2,400円 （長野県収入証紙又はオンライン決済）
救急法修了証の写し 又は 資格免許証の写し	下記ア～エのいずれかひとつ ア 救急法基礎講習、救急法救急員養成講習、救急法指導員養成講習（日本赤十字社） イ 上級救命講習、応急手当指導員講習、応急手当普及員講習（消防） ウ WFA、WFA、WFR（WMA JAPAN） エ 医師、看護師、救急救命士資格を有する者はその免許証の写し ※ア～ウは登録申請時を基準として直近3年以内に受講していること（講習の修了証に有効期間がある場合は、その期間内であることを証するもの）
健康診断書	医療機関の医師が作成した、申請日前1年以内の健康診断書（自治体・職場の健康診断の結果、人間ドックの結果も可）
写真1枚	申請前6か月以内に撮影した、無帽、正面、上半身、無背景の写真。横2.5×縦3cm（登録証に使用）

8 事前説明会及び試験日程の詳細、持ち物

1 事前説明会 5月10日（金） 《要申込》

(1) 日程

時間	内容	場所
10:45～	【受付】	長野県大町合同庁舎 1階 会議室101・102 (大町市大町1058-2)
11:00 ～11:45	【筆記試験の説明】 ・受験票の配布 ・試験の日程および実施方法について ・信州登山案内人制度などについて	
昼食休憩（各自）		
13:30 ～14:30	【実技試験の説明】 ・実技試験の実施方法について ※会場は、筆記試験の説明会場とは別の場所です。 筆記試験の説明終了後に各自移動していただきます。	長野県山岳総合センター 人工岩場 (大町市大字常盤5638-44)

(2) 持ち物

筆記具

(3) その他

事前説明会への参加を希望する場合は、受験申込の際に参加申込書を提出してください。

2 筆記試験 6月7日（金）

(1) 日程

時間	内容	場所
13:15～	【受付】 ※受験票は、試験当日必ず持参してください。 ※試験の開始時刻に遅れた場合は、原則として受験できませんので、時間に余裕を持った行動をお願いします。	長野県大町合同庁舎 5階 講堂 (大町市大町 1058-2)
13:45 ～14:00	【試験の説明】	
14:00 ～15:30	【筆記試験】 ※試験開始から60分を経過した時点で回答を終えた者においては、退席を認めます（再入場不可）。	

(2) 持ち物

受験票

筆記具（黒鉛筆（シャープペンシル可）・消しゴム等）

3 実技試験 6月8日(土)

(1) 日 程

実技試験は午前・午後に分けてグループ単位で実施します。

グループ及び時間は受験票の送付時にお知らせします。

(2) 会 場

長野県山岳総合センター 人工岩場（長野県大町市大字常盤 5638-44）

(3) 持ち物【使用可能な装備】

《実技試験（確保技術・下降技術）》

- ハーネス（レググループタイプ又はダイアッパータイプ）
- 手袋（ビレイ・懸垂用）
- 下降器／確保器（※下降器と確保器は兼用可）

《実技試験（搬送技術）》

- ストック
- 手袋（登山用）
- 雨具（上下）

《実技試験（共通）》

- 受験票
- ザック
- スリング（60cm程度のもの4本、120cm程度のもの2本）
- カラビナ（2枚以上5枚以下）
- 安全環付カラビナ（3枚以上5枚以下）
- ヘルメット（登山用）
- ヘッドライト
- 登山靴（トレッキングシューズ、アプローチシューズも可）

注意！ 以下の点にご注意ください。

- 実技試験では、記載のある装備以外使用することはできません。
- 実技試験前に装備審査を行い、装備が揃っていない者については試験を中止します。

